

心と心、笑顔のリレー

# たすき

TASUKI

TAKE FREE  
VOL.  
**10**  
2014年  
5月発刊  
ご自由にお持ちください

今号の表紙

## 初夏の猿飛峡

川幅が狭く、昔、猿が飛び越えたことから名付けられた猿飛峡。青く澄み渡る黒部川と、まぶしい初夏の新緑が季節の移ろいを知らせてくれる。



好評連載

## 三崎院長の つぶやき



特別寄稿

# ヒトは血管とともに 老いる

血管病対策の8つのT

富山県済生会富山病院 血管病対策推進チーム

トピックス

●血管病に対する当院の取り組み



社会福祉法人  
財團済生会支部  
富山県済生会

富山県済生会富山病院

<http://www.saiseikai-toyama.jp/>

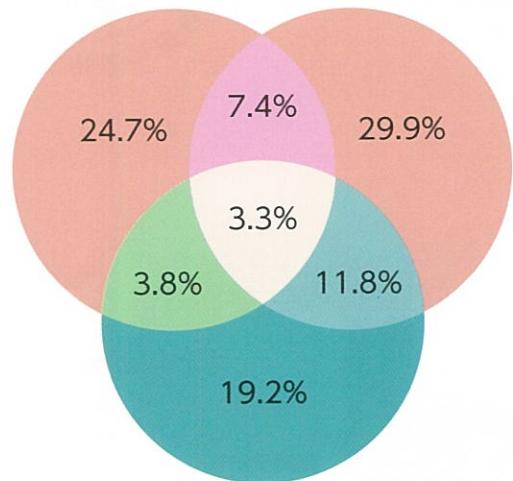
〒931-8533 富山市楠木33番地1  
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122  
地域医療連携室  
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131



## 血管病は全身の病気です

脳血管疾患  
(脳卒中など)

冠動脈疾患  
(心筋梗塞など)

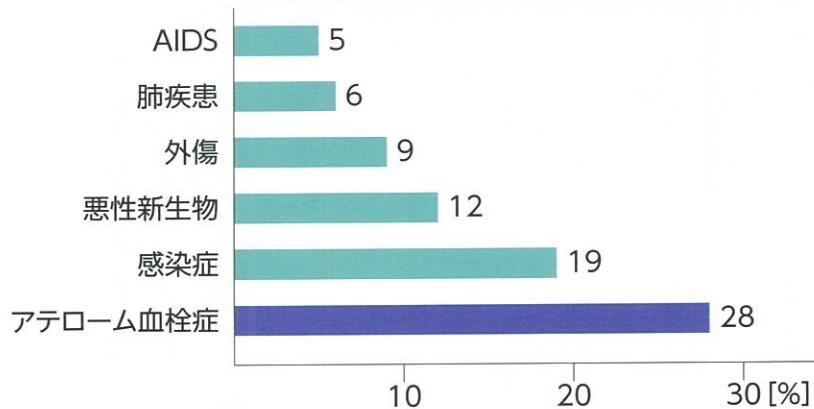


末梢動脈疾患(足の血管の動脈硬化性閉塞)

CAPRIE試験からのデータ(19,185例)  
Coccheri S. Eur Heart J 1998; 19(suppl):P1268

たとえば、狭心症や心筋梗塞の既往がある人は、頸動脈や脳動脈・足の動脈にも同じように血管の通りが悪くなっている場合が少なくありません。(1)狭心症(心筋梗塞)、(2)脳卒中、(3)足の血行障害の診断を受けたことがある人は他の2つのチェックを必ず受けて下さい。早期発見は、血管病対策のポイントの一つです。

## 世界の死因別統計



(The World Health Report, 2002, WHO Geneva, 2002)

アテローム血栓症は、動脈硬化が進んで血管がつまってしまう病気の総称です。全世界で見てみると血管病はガンの2倍以上にあたり、地球レベルでの問題だと言えます。

# 血管病について

「ヒトは血管とともに老いる」という言葉があります。死因の第1位は、世界レベルで見ると血管病(アテローム血栓症)です。わが国でも高齢になるほど血管病の割合が増し、それによつて命を落としたり重い後遺症を残す割合が増えます。

また、血管病は全身の病気です。当院では、代表的な血管病である脳卒中・心臓病・糖尿病に対して、チームを作つて、予防から治療まで病院をあげて取り組みを行つています。

内科(循環器)  
医長

野々村 誠



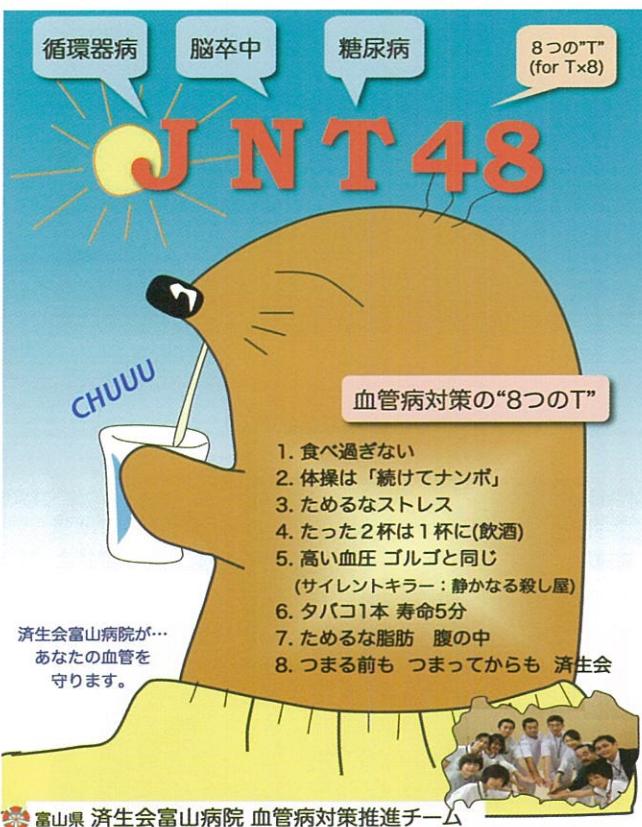
心臓の血管病の代表が急性心筋梗塞であり心臓の血管が詰まることで発症します。我が国では食生活の西欧化や高齢化で急性心筋梗塞の発症数は増加傾向にあります。症状としては胸の中央から左側にかけて重苦しい痛みや焼けつくような強い痛みが出ます。発症後速やかにカテーテル治療を行うことで死亡率を5%程度まで下げることが可能です。心臓の血管はCTで見ることができますので胸の症状が気になる方は検査を受けてみてください。

脳神経外科  
主任部長

久保 道也



かつて「国民病」と呼ばれた脳卒中は、1965年をピークに死亡率は低下しています。しかし、減ったのは死亡率だけで、脳卒中そのものの数があまり減っていないため「命を落とす病気」から「重い後遺症を残して介護が必要な病気」に顔つきが変ってきただけです。予防・早期発見・早期治療を柱として、機能回復・合併症予防・再発予防まで病院をあげて取り組みます。



内科(糖尿病)  
医長

加藤 夕



糖尿病患者では、非糖尿病者に比べて動脈硬化性疾患のリスクが大きくなります。冠動脈疾患(狭心症、心筋梗塞)は2~4倍、脳梗塞は約2倍、末梢動脈疾患(PAD)は約4倍と高く、非糖尿病者に比べていずれも予後が不良です。上記疾患発症リスク軽減のためには、禁煙、肥満の改善、血糖コントロール(HbA1cを下げる)が重要です。

# 血管病に対する当院の取り組み

当院では、手術室内に血管撮影室があり、医師・看護師・放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士がチームとなって検査や治療を行います。今回はそれぞれが行っている業務や検査内容についてご紹介します。

## 手術室看護師



手術室看護師は、カテーテルを用いた治療や診断をサポートしています。主に、脳や心臓、足の血管に対して、狭い部分を広げてステントを留置したり、動脈瘤の中にプラチナコイルを詰めて破裂を防ぐ治療が中心です。患者さんの立場に立った、安心・安全な治療の提供に努めています。

血管撮影・血管内治療件数(平成25年1~12月)

診療科	検査・治療	件数
脳神経外科	脳血管撮影	216件
	脳血管内手術	60件
循環器内科	心臓カテーテル検査	196件
	経皮冠動脈インターベンション(PCI)	119件
	経皮末梢血管インターベンション(EVT)	26件



## 臨床工学技士

臨床工学技士は、主に機械の操作や準備などを行います。生命維持管理装置(IABP・PCPS・人工呼吸器・体外式ペースメーカー)、医療機器(除細動器、輸液ポンプ、シリンジポンプ)の保守管理・定期点検を行い、いつでも使用できる状態を保っています。更に、病棟で医師や看護師と連携し、使用中の管理なども行います。

臨床業務では、医師が検査に専念できるよう清潔野での助手業務を行い、サポートしています。

検査・治療が終わってからは、次回の検査や急変時に活用できるよう、使用した物品や検査データの記録なども行っています。



# 検査紹介

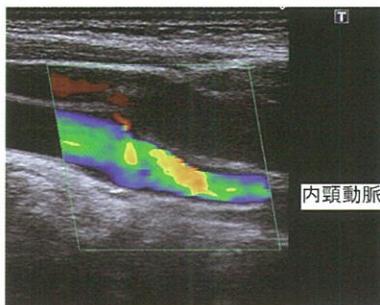
## 血管超音波検査

臨床検査技師

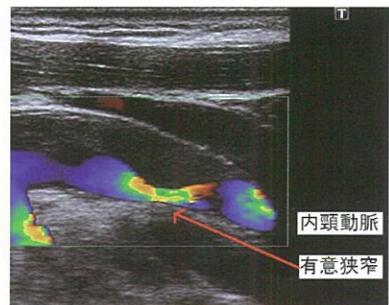
予防医学の観点から、重篤な病気を起こす前に血管の動脈硬化の進行具合を知っておく必要があります。当院では、動脈硬化を、血圧脈波検査や超音波検査で測ることができ、心電図検査と同様に簡単に検査することができます。



頸動脈  
エコー



正常内頸動脈



内頸動脈有意狭窄

## MRI、CTを使った 血管の検査

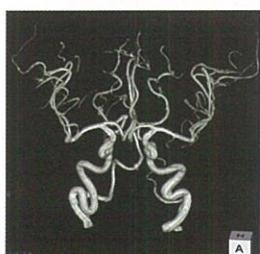
放射線技師

MRI装置を使ったMRAという検査は、血液の流れを画像化したもので、造影剤は使用しません。主に頭部や下肢の動脈の検査を行っています。

CT装置を使った検査は、造影剤を静脈から入れながら血管の撮影を行うCTAと、血管の石灰化を見る単純CTがあります。心臓や頭部をはじめ、頭から足までの全身の血管を検査することが出来ます。



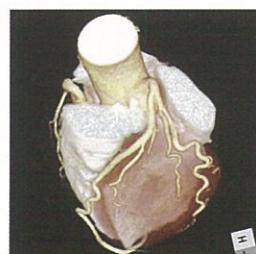
CT検査風景



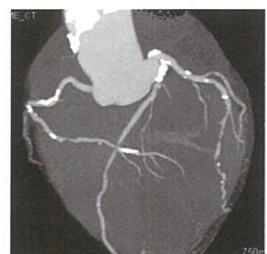
MRA 頭部



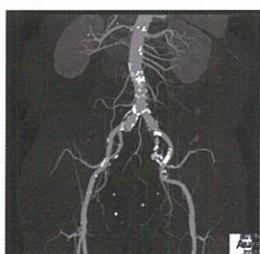
CTA 頭部



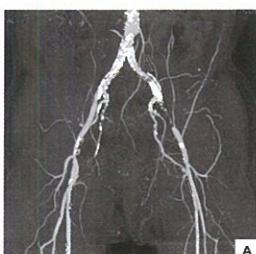
CTA 心臓



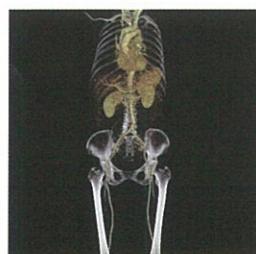
CTA  
心臓 石灰化



CTA  
腹部 石灰化



CTA  
腹部石灰化と狭窄



CTA 全身検査



CTA 下肢  
閉塞性動脈硬化症

# 地域連携パスって なあに?

# 連携室 VOICE

「パス」とは、正式には「クリニカルパス」とよばれるもので、患者さんの病気を治すうえで、必要な治療・検査・期間を表した「計画表」のことです。

「地域連携パス」は、患者さんが治療を受ける地域の医療機関で共有して用いる診療計画表です。

## 目的

- あらかじめ診療計画を提示することで、患者さんの入院生活の不安を軽減します。
- 地域の中で、各医療機関の役割を明確にし、質の高い医療・介護を途切れなく提供します。

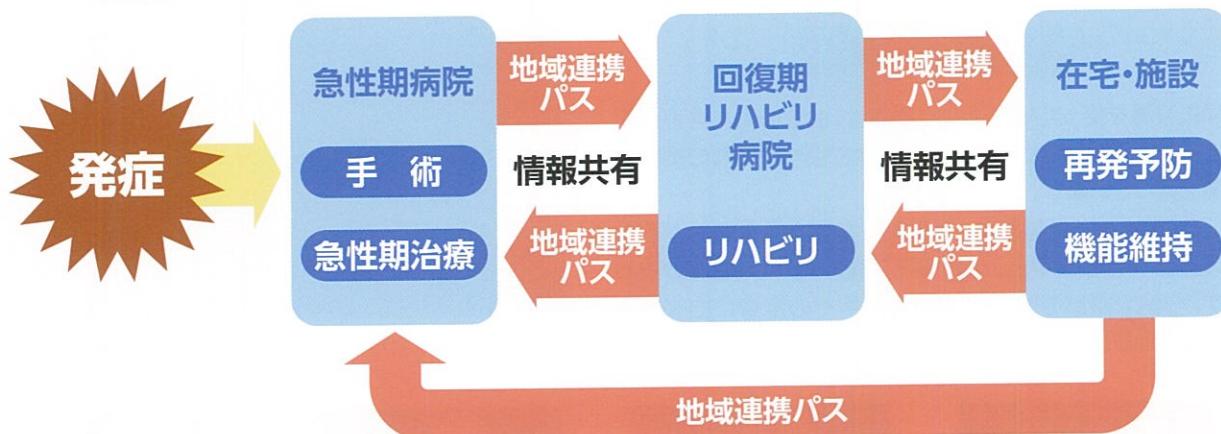
## 当院で使用している地域連携パス

- ①脳卒中地域連携パス ②大腿骨頸部・転子部骨折地域連携パス ③糖尿病地域連携パス  
 ④がん地域連携パス ⑤急性心筋梗塞地域連携パス

※「脳卒中」、「大腿骨頸部・転子部骨折」、「がん」は、富山医療圏で統一したパスの様式が使われています。

具体的には…

「脳卒中」と「大腿骨頸部・転子部骨折」では、当院(急性期病院)で手術などが終了したら、回復期リハビリ病院へ転院し、自宅へ帰るためのリハビリを行います。自宅へ戻られた後は、地域の開業医の先生に服薬管理や生活指導をお願いしています。地域連携パスを用いることで、関わる全ての医療機関で情報を共有することができます。最終的には、患者さんの回復状況も把握できる仕組みになっています。



患者さんにお渡しする  
パスの一例



富山脳卒中地域連携パスVer.2(患者用)		説明日 _____	説明者名 _____
患者氏名	急性期病院	病名	説明先病院( )病院
予定期間	地域連携パス	自宅・施設( )	目標: 再発予防と健康生活の維持
退院基準	全般状態がよければ(～)週間で退院できます	吉野谷などければ、1～( )ヶ月で退院できます	
月日	入院日( )年( )月( )日～退院日( )年( )月( )日	状態が安定してから( )ヶ月で退院できます	
新規	現状によく( )	脳卒中の内訳を	
既往歴	既往に( )	脳卒中の内訳を	
治療内容	現状によく( )	脳卒中の内訳を	
手術	現状によく( )	脳卒中の内訳を	
急性期治療	現状によく( )	脳卒中の内訳を	
検査	CT,MRIなど	現状によく( )	現在できる身の周り活動を続けることを増やすことを
薬剤	患者さんの状態などにより、CT,MRIなどの検査を行います	現状によく( )	現状によく( )
安静度・リハビリ	安静度によく( )	現状によく( )	現状によく( )
食事	安静度によく( )	現状によく( )	現状によく( )
排泄	現状によく( )	現状によく( )	現状によく( )
患者・家族への説明	現状によく( )	現状によく( )	現状によく( )
入院時時状況/退院時状況	(退院時患者状況) 年( )月( )日	(退院時患者状況) 年( )月( )日	(退院時患者状況) 年( )月( )日
メモ			

※上記の内容は、あくまで計画であり、患者さんの状況などにより変更がありますので、ご了承ください。  
※末梢血検査結果では合計点が低い時、できることが多いことがあります。

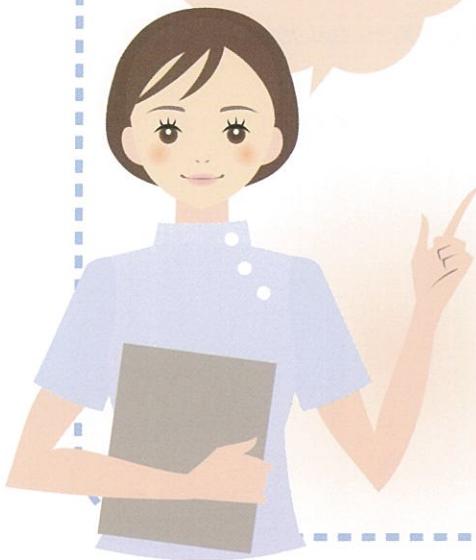
治療計画の説明を受けましたので、地域連携検査計画書(患者用及び医療者用)を使っての連携を行ふことに同意します。

平成 年 月 日 著名 (捺印)

# 看護支援外来

## 健康講座

お気軽に  
お越し  
ください。



日付	内容	担当者
平成26年5月28日(水)	認知症について	認知症看護 認定看護師 橋本
8月27日(水)	正しい スキンケアに について	皮膚・排泄ケア 認定看護師 近村・中山
11月26日(水)	インフルエンザに について	感染管理 認定看護師 千田
平成27年2月25日(水)	脳卒中に について	脳卒中 リハビリテーション看護 認定看護師 菅野・馬場

時 間：11:00～11:40 会議室(2階)

対象者：地域住民の方 どなたでも参加可能(事前予約は不要)

## 「済生会総裁のこと」



三崎院長の  
**つぶやき**



昨年4月に、秋篠宮殿下を済生会第6代総裁にお迎えしました。済生会は、明治天皇が明治44年2月11日に当時の総理大臣を召し「医療を受けることが出来ないで困っている人達に施薬救療の途を講ずるよう」とのご趣旨でお手元金150万円（現在の16億円）とともに済生勅語を下されました。

当時は、日露戦争には戦勝したものの、貧富の差が広がり、貧しい人は満足な医療を受けられない時代がありました。  
明治天皇のご意志から出来上がったのが済生会です。

初代の総裁は、明治天皇が最も信頼をおかけられた伏見宮貞愛親王殿下で、翌45年の明治天皇大喪の儀の実行委員長も務めておられます。

さて、表紙左下に載っている露に撫子マークの由来をご存知でしょうか？これは初代総裁が詠まれた「露にふす末野の小草いかにぞとあさタかかるわがこころかな」の和歌からとったものです。  
済生会は100以上の活動を踏まえ、現在は日本最大の社会福祉法人として、医療・保健・福祉活動を展開しています。

# 地域医療連携室をご利用ください

## 当院にご紹介いただく先生方へ……

地域医療連携室では、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。  
予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

### 診察予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。  
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。  
※地域医療連携室で判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。  
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

### 検査予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。
- 3 診察申込書をFAXください。  
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

#### 検査予約時間

##### CT MRI

月～金 10:00～11:30 14:00～16:00

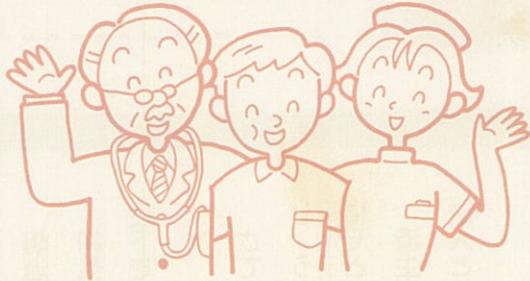
※造影ありの検査はAMのみの予約となります。

##### 心臓CT

月 14:30～15:30

水 14:30～15:30

金 14:30～15:30



## 富山県済生会富山病院 地域医療連携室

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

### 理念

### 患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

#### 基本方針

1. 地域中核病院として、地域に密着した信頼される患者さん本位の医療の提供に努めます。
2. 済生会精神に基づく保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します。
3. 医療水準の向上に努め、良質で安全な医療を提供します。
4. 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療の提供に努めます。
5. 効率的で安定した経営基盤の確立に努めます。

#### 患者さんの権利宣言

本院では“患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供”を基本理念に、患者の皆さんと協同して最良の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

1. 個人としてその人格を尊重される権利
2. 質の高い医療を公平に受ける権利
3. 十分な情報を知り、説明を受ける権利
4. 選択の自由と自己決定する権利
5. プライバシーが守られる権利